

報道関係者 各位

## 新型インフルエンザ患者の死亡について

11月19日、愛知県名古屋市より、新型インフルエンザ患者の死亡について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成21年11月19日

市政記者クラブ 様

健康福祉局健康部健康増進課

(担当：渡邊、坂野)

電話：972-2636

972-2656

## 新型インフルエンザ患者の死亡について

平成21年11月19日(木)、名古屋市において、新型インフルエンザ感染患者の死亡が確認されましたのでお知らせします。亡くなられた患者様のご冥福をお祈りします。

なお、報道に際しては、お亡くなりになった方及び家族のプライバシーに十分配慮していただくとともに、医療機関への直接のお問合せは控えていただくようお願いいたします。本件は、市内の医療機関において6例目の死亡事例となります。

### 1 患者概要

名古屋市在住の60歳代男性

腎機能障害(ネフローゼ症候群)により、ステロイド・免疫抑制剤内服治療中

### 2 死因

重症肺炎

### 3 経緯

10月15日 発熱

10月16日 発熱38.5℃。近医を受診し、簡易検査でA型陽性を確認。  
タミフル処方され帰宅。

10月17日 夜、胸が苦しくなり、市内医療機関受診。診察の結果、重症肺炎による呼吸不全の状態を認めた。

10月18日 未明、同医療機関に入院となる。人工呼吸器装着、集中治療室管理。

10月19日 市衛生研究所で実施したPCR検査により、新型インフルエンザ陽性を確認。細菌感染の合併もあり、抗生剤治療等を行う。ARDS(急性呼吸窮迫症候群)状態が続く。

11月3日 気胸発症し、状態は徐々に悪化。

11月19日 14時37分、死亡を確認。